

／ 見る 読む つながる ／

MATSUBUSHI

広報 まつぶし

2020

4

April

No.611



私たちが心を込めて作っています
おいしい給食、たくさん食べてね

給食センターの皆さん

新型コロナウイルス感染拡大防止によるイベント、公共施設の使用等の実施可否について

3月31日まで、感染拡大防止策としてイベント・講座等について中止又は延期するとともに、町内公共施設を一時的に休所・休館又は使用を制限する措置を実施させていただきました。

新型コロナウイルス感染症に関する国内の状況は、日々変化しているため、4月以降もイベント・講座等の中止、公共施設の休所・休館又は使用制限の措置を取らせていただく場合があります。

最新の情報につきましては、順次町ホームページ等でお知らせしますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いします。

また、町ホームページ等で確認が取れない場合は、各開催元や各担当へお問い合わせください。

MATSUBUSHI 50 ANNIVERSARY

～ 緑と笑顔に囲まれ50周年 ～

昭和44年4月1日に町制を施行して松伏町（まつぶしまち）になり、皆さんと歩んできた50年。

昨年度は、その節目の年を新たな「松伏町」のスタートと位置付け、記念式典を始めとした各種事業に取り組んでまいりました。



①②小雪が舞う中、プレイベントである「まつぶしフォトロゲイニング」に参加してくださった皆さん③④「町民参加型」をコンセプトに町制50周年記念誌を発行！町民の方の笑顔を集めて作ったマップーモザイクアートも巻末に掲載⑤～⑧記念式典では音楽のまちらしく、オープニングセレモニーで松伏高等学校吹奏楽部に、記念ステージでは同校合唱部に演奏していただき、式典に華を添えていただきました⑨⑩町民まつりにて未来を担う子ども達にご協力いただき手形模様の鯉のぼりを作製⑪⑫松伏町名誉町民である後藤純男画伯の作品展「後藤純男展～追想～」を22日間開催、首相官邸展示の作品など27点を展示（来場者数9,806人）

この他にも、多くのイベントにおいて各団体の皆さんが年間を通じて町制50周年事業の一環として活動してくださり、50周年を盛り上げてくださいました。ありがとうございました。

今後も皆さまに寄り添いながら町づくりを進めてまいりますので引き続きよろしくお願いします。

問合せ 企画財政課 総合政策担当 ☎991-1818

町長 鈴木 勝

ゴールデンウィークパーク inまつぶし緑の丘公園

5月2日(土)～6日(水)

昨年大盛況だった「ゴールデンウィークパークinまつぶし緑の丘公園」を今年も開催！芝生広場でたくさんのブースが出店される青空マルシェ、園路沿いに軒を連ねるキッチンカーなど楽しい催し物が開催されます！皆さんのご来園心よりお待ちしております！

▶主催 大川戸地区県営まつぶし緑の丘公園利用促進委員会



春の花まつり ステージ出演者募集

第15回まつぶし緑の丘公園春の花まつりのステージに出演しませんか？

▶日時 5月16日(土)9:00～15:00

雨天の場合は翌17日(日)に順延

ステージアトラクションは10:30～

(持ち時間10～20分程度、参加費無料)

初心者から経験者まで幅広く募集します。

個人・団体は問いません。

▶申込締切 4月17日(金)

※出演者の決定は4月24日(金)に通知します。
申込み方法、詳細は当公園ホームページをご覧ください。

▶主催 大川戸地区県営まつぶし緑の丘公園利用促進委員会

泳げ！ みんなの鯉のぼり 4月中旬～5月中旬

さわやかな青葉若葉の季節
勇壮に泳ぐ鯉のぼりを見にきてね！

ご家庭に眠っている鯉のぼりを松伏町の空に泳がせませんか？公園で泳ぐ鯉のぼりは皆さんから譲っていただいた、思い出の鯉のぼりです。

随時募集中

ご家庭で使わなくなった鯉のぼりがありましたら、ぜひお譲りください。

P.20の手形
こいのぼりも
泳ぐよ!!

持参場所 まつぶし緑の丘公園管理センター

問合せ まつぶし緑の丘公園管理センター ☎991-1211

施政方針とは、町政運営にあたり、町長が主要施策や予算について、町議会定例会(3月議会定例会)で表明するもので、全文は町ホームページでご覧いただけます。

令和2年度も「松伏町第5次総合振興計画」に基づき、7つのまちづくりの目標(主要施策)を中心に「各世代が笑顔あふれるまちづくり」の実現のため、町政運営を進めていきます。主な事業概要と予算は次のとおりです。

子育て支援分野

未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくり

- ・学び遊ぶ環境を整備するため、児童館ちびっ子らんどのエアコンを改修
- ・安心して子育てができるよう、病気やけがをして回復期にある子どもを一時的に預かる、病後児子育て援助活動支援事業を開始
- ・要保護児童対策地域協議会の機能強化を図るため、訪問支援専門員を配置

18億7,282万円

健康・福祉・社会保障分野

健康で生きがいをもって暮らせるまちづくり

- ・様々な障がいの特性や、障がい困っている方の日常生活に、ちょっとした配慮を実践していく「あいサポート事業」を開始
- ・乳幼児が入院する原因で、最も多いと言われているロタウイルス感染症を予防するため、10月から予防接種を実施
- ・すでに実施している高齢者福祉タクシー利用料助成制度を、新たに路線バス利用に対する助成制度も選択できるように改正

18億1,111万円

人権・男女共同・地域コミュニティ分野

町民主体の地域コミュニティ豊かなまちづくり

- ・自治会へ各種支援をするとともに、町内に活動拠点がある団体が主催する、地域外の方も参加できるイベント等にも支援
- ・B & G海洋センター利用者の夏場の施設環境を整え、利便性の向上を図るため、スポットエアコンを設置
- ・町民の豊かで潤いのある生活を実現するため、中央公民館及び多世代交流学習館図書室の図書の充実を図る

1億8,449万円

令和2年度 当初予算

令和2年度当初予算が3月議会定例会で可決されました。

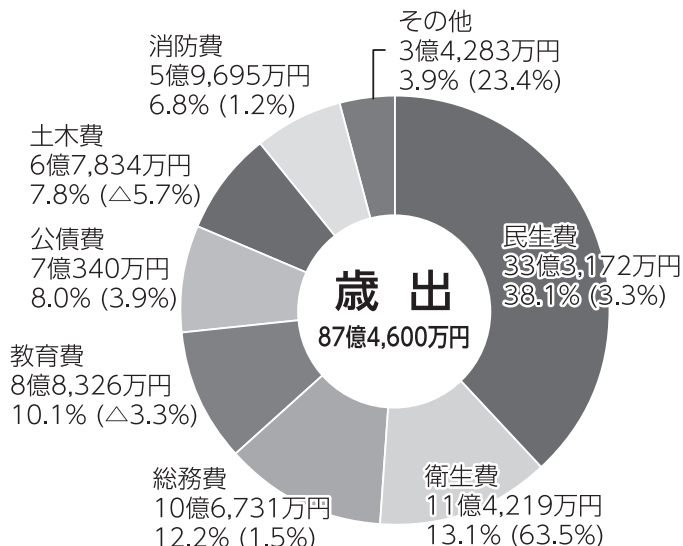
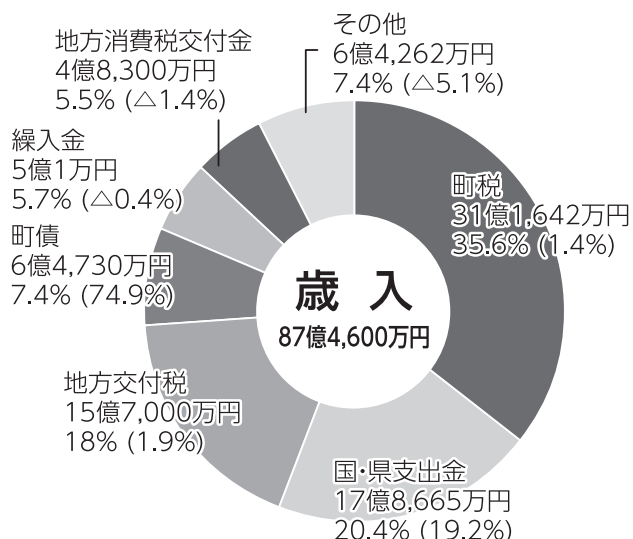
一般会計予算は、87億4,600万円で前年度比は7.3%増(5億9,300万円増)、

特別会計予算は、57億3,999万円で前年度比12.0%減(7億8,044万円減)、

企業会計予算は、8億4,900万円で皆増となりました。

予算内訳は次のとおりです。

一般会計予算



ちづくり」の実現に向けて

令和2年度施政方針の発表がありました。

問合せ
企画財政課
総合政策担当 ☎991-1818
財政担当 ☎991-1820

産業振興分野

活気あふれるにぎわいのまちづくり

- ・農業用水の供給に支障をきたしている、魚沼地区内の水路を改修
- ・町商業の活性化と交流人口の増加を図るため、今年度も「松伏ふるさとカレー」スタンプラリーを実施
- ・松伏・田島地区産業団地区域内の整備を埼玉県と共同で進めるとともに、町民雇用機会の確保のため、町内へ進出した企業に対して奨励金を交付

1億3,216万円

生活基盤整備分野

利便性の高い快適空間のまちづくり

- ・金杉地区の町道12号線の舗装修繕工事を実施
- ・大川戸地区の町道3号線に歩道を整備するため、道路拡幅に伴う用地購入等を実施
- ・金野井用水路沿いの管理通路を活用し、散歩、憩いの場、交流の場を計画的に整備
- ・まつぶし緑の丘公園内に、乳幼児の「発達を促せるエリア」を整備

4億7,654万円

生活環境分野

安全・安心な暮らしのできるまちづくり

- ・災害時の避難対策、復旧復興対策の強化のため、「地域防災計画」を、大地震等の災害を想定し、いざという時に備えるため、「地震・洪水ハザードマップ」を改訂
- ・老朽化した中間処理場の整備を行うため、本体建屋の建設を実施
- ・身近な地球温暖化対策のため、自転車を購入し、役場職員が近傍公共施設等に行く際に、自転車を利用してCO₂を削減

14億2,297万円

行財政運営分野

効率的で質の高い町政運営を進めるまちづくり

- ・利便性の向上のため、町民税の納付方法をコンビニ納付に加え、PayPay、LINE Pay等を追加
- ・役場、公園、橋りょう等、公共施設の長寿命化を図るため「公共施設等個別施設計画」を策定
- ・マイナンバーカード普及のため、交付臨時窓口の設置

11億2,401万円

一般会計予算の歳出の主な使いみちは、次のとおりです。

民生費	社会福祉、老人福祉、児童福祉	公債費	過年度借入れの返済
衛生費	ごみ収集委託、東埼玉資源環境組合分担金	土木費	道路整備、下水道事業補助金
総務費	総務管理費、税務執行、各OAシステム管理	消防費	吉川松伏消防組合負担金
教育費	学校管理費、公民館費、学校給食センター費		

(万円)

特別会計予算

特別会計の名称	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
国民健康保険特別会計	330,648	340,860	△10,212	△3.0%
公共下水道事業特別会計	0	62,970	△62,970	皆減
農業集落排水事業特別会計	891	844	47	5.6%
介護保険特別会計	205,590	212,720	△7,130	△3.4%
後期高齢者医療特別会計	36,870	34,649	2,221	6.4%
合計	573,999	652,043	△78,044	△12.0%

企業会計予算

企業会計の名称	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
下水道事業会計	84,900	0	84,900	皆増